

京都北都信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のとおりに行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間

2. 金庫の課題

課題 1：女性活躍を掲げて徐々に増加してはいるが、依然として管理職に占める女性の割合が低く、かつ管理職を目指す女性が少ない。

課題 2：男女ともに職場と家庭の両方において貢献できる職場風土づくり。

3. 目標

目標 1：管理職に占める女性割合15%以上を維持する。

目標 2：女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数85%以上を維持する。

目標 3：有給休暇取得率の開示等により有給休暇取得を促し、全職員の有給休暇取得率60%以上を目指します。

4. 取組内容と実施時期

取組 1：女性がより高度な業務知識・スキル等を身につけるため、研修等に参加を促すとともに、営業部門に積極的に女性職員を配置する。

- 令和8年4月～ 必要な研修の洗い出しおよび研修ニーズ把握に努める。
- 令和8年8月～ 外部研修やWEB研修を活用しながら、派遣する研修を検討するとともに、営業部門への登用を考慮した人事異動案検討。
- 令和9年1月～ 実際に研修に参加させる。

取組 2：仕事と家庭の両立をはかるための働きやすい職場づくりと、管理職へのワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発。

- 令和8年4月～ 健康経営優良法人の取組周知をはじめ、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発を強化する。
有給休暇取得促進に向けて、リフレッシュ休暇の計画的取得を事務連絡により周知徹底を図ります。
- 令和8年10月～ 育児等との両立支援に向けた育児休業制度の充実の検討、管理職向けの女性活躍に向けた研修や女性の健康保持・増進に向けた取組みを実施する。